

## 第 8 北海道感染症危機管理対策本部会議 議事録

日時：令和 2 年 2 月 28 日（金）17:30～17:47

場所：テレビ会議室

### 【中野副知事】

それでは、これより北海道感染症危機管理対策本部の第 8 回を開催いたします。  
まず、保健福祉部長から状況の報告をお願いいたします。

### 【橋本保健福祉部長】

資料 1 をご覧ください。1 の（1）道内の発生状況及び検査の状況についてでございますが、4 ページをご覧くださいと思います。太枠で囲んでおります箇所が前回の本部会議以降の新たな事例になります。道内におきまして 2 月 25 日に 5 例、26 日に 3 例、27 日に 15 例、28 日に 9 例の新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。大幅に陽性患者が増えておりまして、本日現在、63 名の患者が治療している状況となっております。また、検査の状況につきましては、5 ページの欄外でございますが、札幌市の検査分を含め 325 名の検査を実施しております。

また、1 ページに戻っていただきますが、1 の（2）国内の発生状況でございます。下線の引いている部分が第 7 回本部員会議から更新をいたしました箇所でございます。2 月 27 日までに確認をされている患者は 167 名で、この他に 19 名の無症状病原体保有者が確認をされております。

続いて、同じく 1 ページの 2 の国の対応でございますが、下の方を見ていただいて、17 と 19 のところでございますが、前回の本部会議でご報告をいたしました厚生労働省による国立感染症研究所の専門家チームが 27 日に釧路市へ、また、本日 28 日に北見市へそれぞれ 2 名が現地入りをし、感染状況などの調査・分析にあたっておりますほか、当本部の感染症対策チームに新たに 1 名派遣をいただいております。

また、18 ですが、国の第 15 回新型コロナウイルス感染症対策本部において、安倍総理から全ての小学校、中学校、高校、特別支援学校について、3 月 2 日から春休みまで臨時休業とする要請が行われたところであります。

続きまして、資料 2 をご覧くださいと思います。その資料は前回、第 7 回の会議で資料としてお出しした、国の対策本部が設置をいたしました新型コロナウイルス感染症対策の基本方針の概要版となりますので後ほどご覧いただければと思います。以上です。

### 【中野副知事】

それでは続きまして、ただいまの報告に関連をいたしまして、各部からの報告をお願いいたしますが、まず、それに先立ちまして本日から厚生労働省の専門家チームといたしまして国立感染症研究所の北原様に対策本部でご協力いただいておりますのでご紹介をさせていただきます。北原様お願いします。

**【国立感染症研究所 北原研究員】**

北原です。

**【中野副知事】**

ありがとうございます。では、各部からの報告をお願いします。まず、環境生活部お願いいたします。

**【築地原環境生活部長】**

環境生活部でございます。新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた環境生活部の対応でございますけれども、道立市民活動促進センター及び女性プラザなどでは不特定多数の方々に、交流コーナー等を利用休止しております。また、道庁別館西棟にあります道立消費生活センターでは見学施設の利用を休止とさせています。それから、体育施設ですけれども道立総合体育センターきたえーる、それから北見体育センターのトレーニングルームにつきましても同様に利用休止をすることとしております。休止期間につきましては明日29日から3月16日までの17日間でございます。

続きまして、文化スポーツ関連の各種イベントの対応についてですけれども、地域や企業に対しまして、道の対応方針を踏まえて対応していただけるように道が補助又は後援をしているイベント等の主催者あてに感染拡大防止の観点から開催について改めて検討していただくよう26日、それから27日にそれぞれ文書により働きかけを行っております。以上でございます。

**【中野副知事】**

続きまして、建設部からお願いをいたします。

**【小林建設部長】**

建設部でございます。建設部におきましては新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、他の道立施設の臨時休館とあわせまして、10カ所の道立公園におきまして、大勢の幼児、児童等が直接手に触れて遊ぶ、屋内遊戯施設等を臨時休止することといたしました。休止期間につきましては明日29日土曜日から3月16日月曜日までの予定でございます。なお、屋外施設、屋内でもその他の施設につきましてはご利用いただける形となっております。以上でございます。

**【中野副知事】**

続きまして、教育長からお願いをいたします。

**【佐藤教育長】**

教育関連施設として、美術館、博物館、埋蔵文化財センター、ネイパル、こういったものについて他の施設と同様に2月29日から3月19日まで休館ということで取扱をすることといたしました。それから学校の関係ですが、小中学校、特別支援学校については、既に3月4日まで臨時休校としておりましたが、各市町村教委に対しまして春休みまで延長することを要請いたしました。それから道立高等学校につきましては3月2日から春休みまで臨時休業とすることを決定し、同じく高校を持つ市町村にも同様の要請をしたところで

あります。それから、3月1日に予定している道立高校の卒業式については延期をすることとして、3月2日以降に卒業生のみでの参集で、感染予防対策を万全に期した上で実施をする方向で、現在検討をしております。それから3月4日、5日の高校入試についてであります。これについても感染予防・防止という観点から3月3日の事前の下見、3月5日の予定する面接については中止の方向で検討し、3月4日の試験のみという方向で取扱をしようと考えております。3月いっぱい休みとなるものですから、休業期間中の家庭学習につきましては、各学校で作成する教材のほか、道教委が市町村教委を通じて各家庭まで届けている学習資料を利用して行うことと、それに加えて、民間企業のベネッセコーポレーションから申し出がございまして、北海道の小中学校の生徒が使うために3月いっぱい無償で、学校探検ナビという教材を提供いただきましたので、これに基づいて教材をさらに追加していこうと考えております。また、高校につきましてもベネッセの方で、本日全国の高校向けに教材を休校中の指導に活用するようにと提供され、これも促していきたいと考えております。私からは以上です。

#### 【中野副知事】

その他、各部、各振興局からご発言はありますでしょうか。そうしましたら本部長からお願いをいたします。

#### 【鈴木知事】

先般、国で決定されました新型コロナウイルス感染症対策の基本方針では、国内の複数地域で感染経路が明らかではない患者が散発的に発生をし、一部地域で小規模患者クラスターが把握をされる状態となったとされているところでございます。道内では1月28日に1例目の感染者の方が確認をされて以降、日に日に感染者の数が増大し、現在まで63件の感染者が確認をされているところでございます。また、感染者が全道の広い地域で確認をされているほか、昨日には集団感染の疑いのある6名が北見市内で開かれた展示会に参加していたことが判明いたしまして、札幌から参加していた方も確認をされるなど、地域間の感染拡大の恐れも出てきているところであります。大きな都市に各地域から人が集まり、その方々がまた地域に分散するといった北海道の都市構造上の問題も踏まえまして、感染拡大のスピードを抑える対策が必要となってきたところであります。さらに、症状が極めて軽い方からも陽性反応が出て、濃厚接触者に感染をするといった事例も出てきているところでございまして、こうした状況から私はこのままでは新型コロナウイルスの感染拡大が急速に広がっていくものと考えております。一日も早くこの問題終息させ、道民の皆様の命と健康を守り、暮らしへの影響を最小のものとしていくためには、まさに今がヤマ場でありまして、これまでに経験のない思い切った対策が必要であると考えています。そこで資料をご覧くださいと思います。こちらでございませけれども、マイクで見えないと思いますが、後ほど記者会見します。新型コロナウイルス緊急事態宣言ということで、改めてやるべきことは全部やるという考えに立ちまして、「道民の底力で STOP! コロナウイルス」ということで本日から3月19日木曜日までの期間、道民の皆さんとともに取り組んでいきたいと

考えております。

先ほど申し上げましたけれども、この感染の拡大でございます。今まで感染が確認をされてきた状況と重ねていきますと、このペースで行きますと陽性が確認をされている方で、こういった状況の進展が可能性としてあるわけでありまして。先ほど申し上げたように、症状などが軽い方から陽性反応が出て、また、北海道の都市構造上の問題でありますけれども、そういった都市部と他地域が、人が移動することによって感染が拡大していくという状況を鑑みますと、まさに今週末は非常に大きなポイントになってくるということでございます。そこでですね、道民の皆様に対してお願いがございます。道民の皆様に対しては新型コロナウイルスの感染を防ぐため、オール北海道でこの取組を進めてきたわけでありまして、状況は残念ながらより深刻さを増しているということについて皆さんと共有をしたいという風に思います。そして早期の終息、そして皆さんご自身と大切な方の命と健康を守るために、どうか皆さんに改めてお力添えをお願いするものでございます。具体的には、シンプルでございます、感染拡大防止のために極めて重要なこの週末につきましては外出を控えていただきますよう、心からご配慮いただきたい、ということでございます。具体的には飲食店だとか、スポーツジムなどでの接触の可能性というものが、出てきているところではございますが、基本的には外出を控えていただくということについて重ねてお願いを申し上げたいと思います。今回、前例なき小中学校全道一斉休校ということで、その後総理からは高校も含めた拡大について言及があって、北海道での取組がある意味全道に広がっている状況でございますけれども、子どもたちに今、外出を控えていただいているわけでありまして。我々大人たちが、子どもたちと同様にそこに取り組んでいかなければ、感染が広がるということもございますので、この点について道民一丸となって、この週末、まずは取組を進めていきたいと思っておりますので、本部員会議に参加されています皆様には、こういった極めて深刻な状況であるということを改めて認識していただきますとともに、何よりも皆さんが行動でそれを実践していくということについて、私から心から皆様にご協力をお願い申し上げます。私からは以上です。

**【中野副知事】**

それでは、以上をもちまして、感染症危機管理対策本部第8回本部員会議を終了いたします。